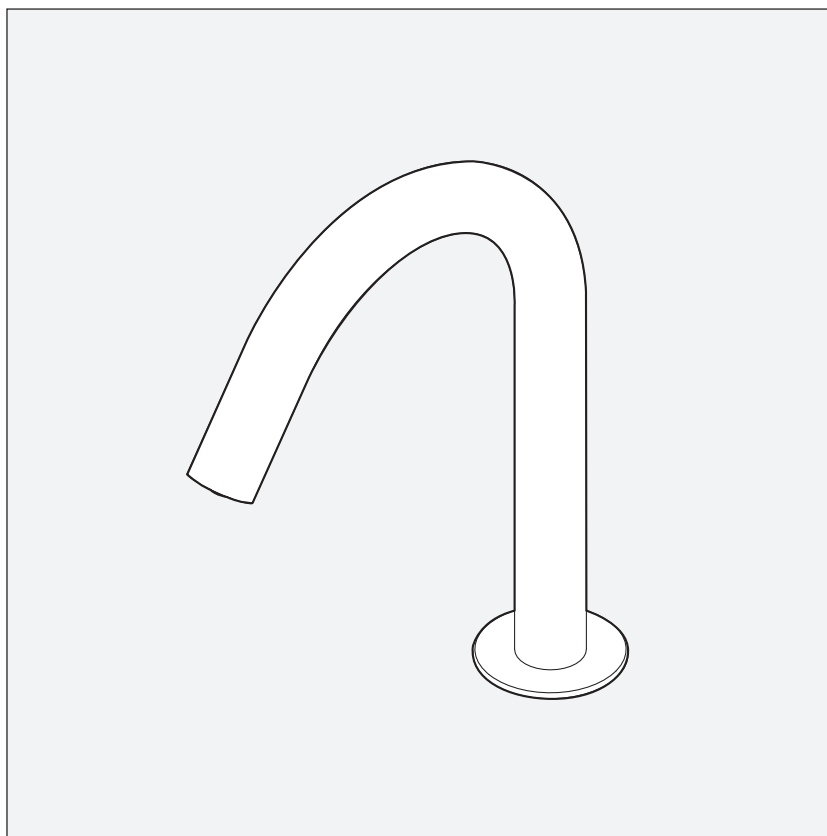


立水栓(タッチ式)

..... EY40-13
EY40-D7-13

施工・取扱説明書

施工、ご使用の前にこの説明書を必ずお読みのうえ、正しく施工、ご使用ください。



本製品について

各部の名称・寸法図..... 1~2

施工について

施工に関する安全上のご注意... 3~4
適切な使用条件 5
施工前のご注意 5
梱包明細 5
施工手順 6~10

ご使用について

ご使用に関する安全上のご注意 11~14
使い方 15
凍結予防 16

日頃のお手入れ

汚れの拭き取り 16
ストレーナパッキン・
吐水口の掃除 17

定期的な点検・部品交換

配管周りの水漏れ・器具の
ガタツキ・ホコリの除去 18

こんなときは

故障? その前に 19
本製品の構造 20

その他

仕様 20

保証とアフターサービス

保証とアフターサービス 22
保証書 裏紙

お客様へ

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも読める所に必ず保管してください。
なお、保証書にお買上げ(お取付け)年月日、販売店(工事店)名の記入のない場合はお買上げ(お取付け)の販売店(工事店)に申し出ていただくか、レシート又は領収書を貼付してください。

工事店様へ

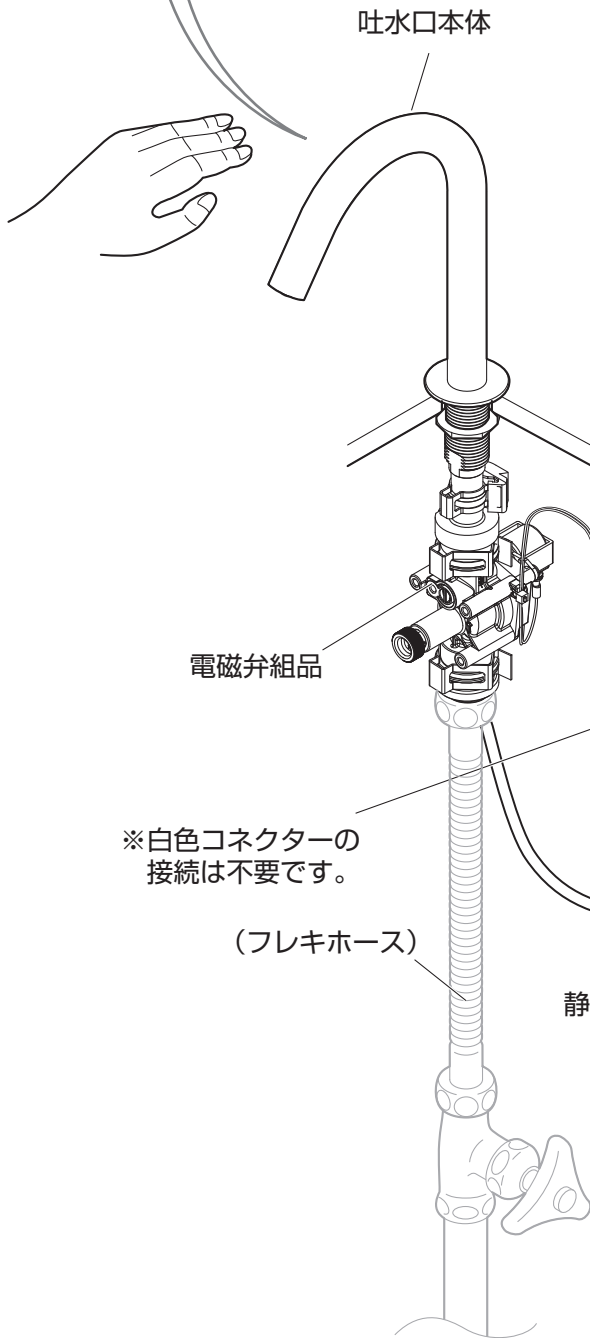
施工後、保証書に貴店名ならびにお取付け年月日をご記入のうえ、本書と共にお客様へお渡しください。

本製品について 各部の名称・寸法図

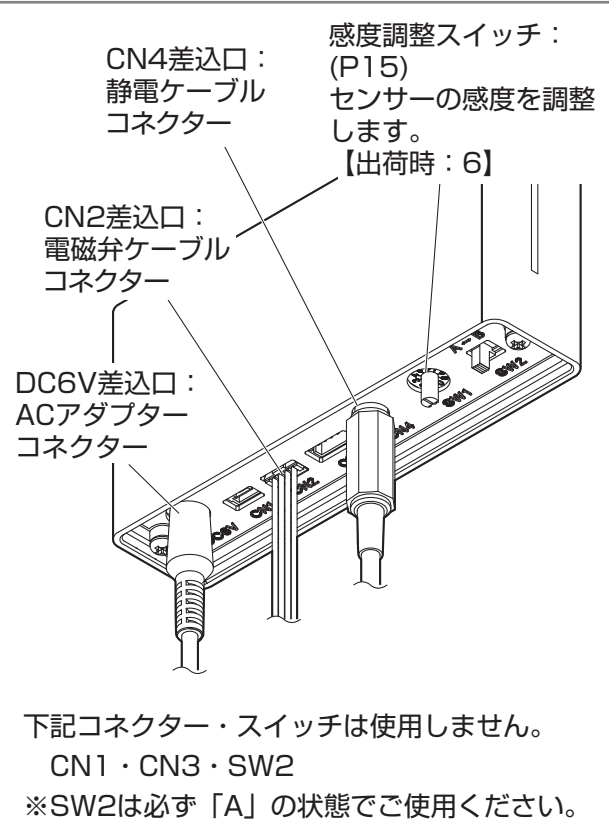
各部の名称

■EY40-13
EY40-D7-13

吐水口本体が、0.1秒以上～1秒未満で触れられたことを感知した時に吐水・止水ができます。



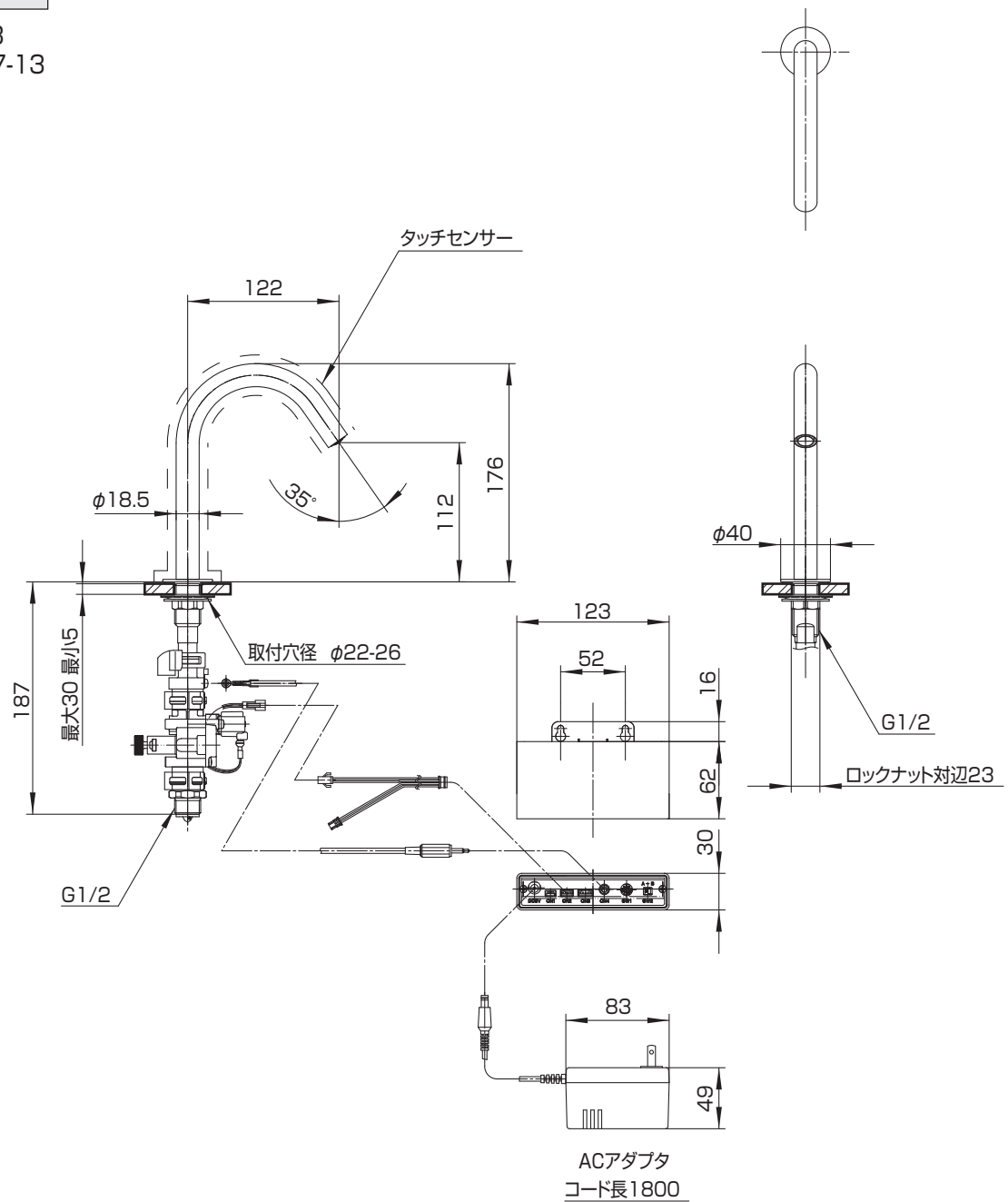
※白色コネクタの接続は不要です。



●水勢調節及び製品の点検を容易にするために、別途止水栓をご用意ください。

寸法図

■EY40-13
EY40-D7-13



●タッチセンサー

- ・吐水口本体に触れることで、吐水・止水ができます。
- ・触れて吐水開始から6秒後に自動で止水します。
- ・吐水温度は40℃以下でご使用ください。

施工について

施工に関する安全上のご注意


- ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果（傷害・物損）に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 施工完了後、試験運転を行い異常がない事を確認すると共に、工事店様は説明書に沿ってお客様に使用方法、お手入れの仕方を説明してください。
- 施工は、水道法、その他の関係する法規などに従って行ってください。


用語および記号の説明


警告 …………… 「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じる事が想定されます。」


注意 …………… 「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害が発生する危険な状態が生じる事が想定されます。」


 …………… 「注意しなさい！」（上記の「注意・警告」と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項を守ってください。）


 「してはいけません！」
（一般的な禁止記号です。）

 「水や液体をかけたり、浸けてはいけません！」


 「分解してはいけません！」


 「濡れた手でさわってはいけません！」


 「バスルームやシャワールームなどの水場で使用してはいけません！」

 「指示通りにしなさい！」
（一般的な行動指示記号です。）

警告

 コードを乱暴に扱ったり、ガタついているコンセントを使わないでください。
故障や感電の原因になります。


 製品に水や洗剤、汚水をかけないでください。
火災や感電、故障の原因になります。

 浴室や屋外など、湿気やほこりの多い場所には設置しないでください。
火災や感電、故障の原因になります。

 修理技術者以外の方は絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。
故障や感電の原因になります。

 電源は交流100V以外は使用しないでください。
火災や感電の原因になります。

 コンセントや配線器具の定格を超える使用は避けてください。
火災の原因になります。

 ACアダプターを濡れた手でさわらないでください。
火災や感電の原因になります。

 雷が発生しているときは、ACアダプターにさわらないでください。
感電の原因になります。

 電源コードをコンセントに差し込むときは根元まで十分に差し込んでください。
火災や感電の原因になります。

警告



ACアダプターを抜くときは、必ずACアダプターを持って抜いてください。
火災や感電の原因になります。



ストレーナパッキンの掃除をする際は、必ず止水栓を閉めてから行ってください。
湯水が噴き出して、やけどや家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



給湯温度は60℃より高温で使用しないでください。

60℃より高温でご使用になると、やけどをしたり、器具の寿命が短くなり水栓が破損し、水漏れのため家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



通水温度は40℃以下で使用してください。

40℃より高温でご使用になると、やけどをしたり、器具の寿命が短くなり水栓が破損し、水漏れのため家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

注意



屋外や凍結が予想される地域には、取付けないでください。

凍結破損で水漏れし、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
凍結による破損は、保証期間内でも有料修理となります。
凍結のおそれがある場合は、水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。



製品に強い力や衝撃を与えないでください。

故障や水漏れの原因になります。



インバータを用いた他の機器により、誤作動することがあります。
それぞれ離して施工してください。

誤作動の原因になります。



直射日光の当たる場所には設置しないでください。

誤作動の原因になります。



金属製のカウンター(天板)には取付けないでください。

誤作動の原因になります。



同梱の部品以外は使用しないでください。

故障、水漏れや誤作動の原因になります。

施工について 適切な使用条件

〔水圧について〕

給水	最低必要水圧(流動時)	最高使用水圧(静止時)
	0.05MPa	0.75MPa

- 給水圧力が0.75MPaを超える場合は、市販の減圧弁などで0.2～0.3MPa程度に減圧してください。

〔給水・給湯温度について〕

給水温度	40℃以下
------	-------

- 給湯機からの給湯管は抵抗を少なくするために最短距離で配管し、配管には必ず保温材を巻いてください。
- 給湯に蒸気を使用しないでください。

〔水質・用途について〕

使用可能水質	水道水及び飲用可能な井戸水
用途	一般住宅用

施工について 施工前のご注意

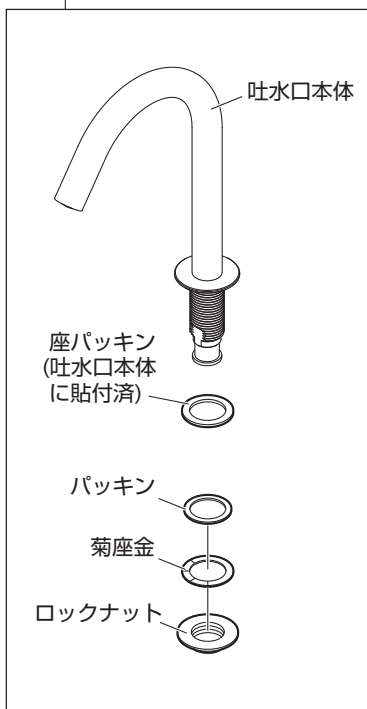
- 給水は、上水道に接続してください。
- 取付後の保守点検のために必ず止水栓（別売）と点検口を設けてください。
- 開梱、施工の際は製品に傷をつけないようご注意ください。
- 配管内のシールテープくずやゴミをきれいに取除き、必ず通水して配管内のゴミを完全に洗い流してください。

施工について 梱包明細

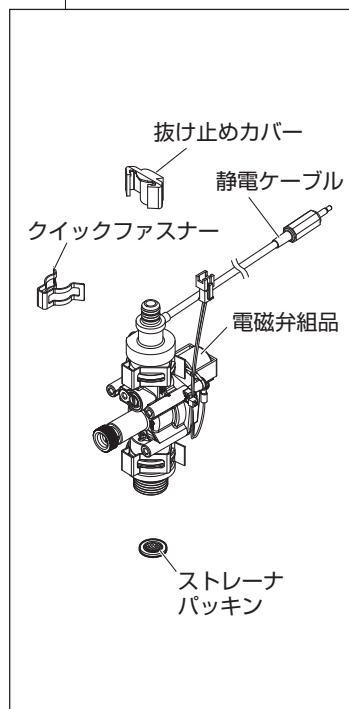
■EY40-13
EY40-D7-13

- 本書（施工・取扱説明書「保証書付」）×1

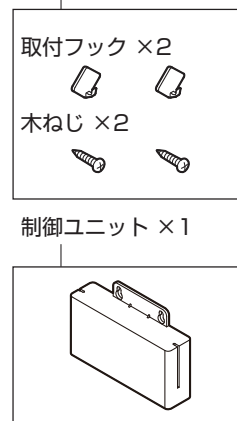
吐水口本体 ×1



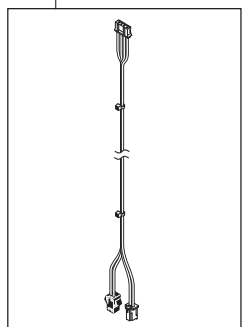
電磁弁組品 ×1



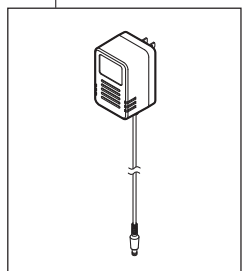
木ねじセット ×1



電磁弁ケーブル ×1



ACアダプター ×1



- 通水検査をしていますので水が残っている場合がありますが、製品には問題ありません。

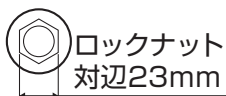
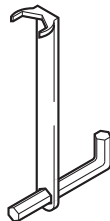
施工について 施工手順

主な工具類

■ ナット締付工具：

ロックナットを回す時に必要です。

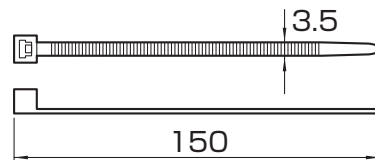
ナット締付工具
SANEI品番：R354
(ナット締付工具)



※
古い水栓を取りはずす際はロックナット対辺を確認してください。
上記寸法と異なる場合があります。

■ 結束バンド：

出荷時に取付けている結束バンドをはずす場合、再取付時に必要です。



■ スパナ・モンキーレンチなど：

水栓のナットや袋ナットが回せる工具。



■ ラジオペンチなど：

ホースクランプを固定する際に使用します。



■ 手袋：

ケガ防止のために着用してください。



■ 使い古しのハブラシなど：

取付穴周囲などの掃除ができるもの。



■ タオルなど：

ケガ防止や水栓保護のために使用します。



■ ぞうきんなど：

配管中の残り水を拭くのに使用します。



1 配管内の掃除をします。

注 意



配管内のシールテープくずやゴミをきれいに取除き、

必ず通水して配管内のゴミを完全に洗い流してください。

(元栓の開閉はP19を参照してください。)

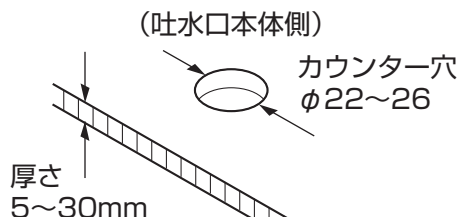
水栓金具内にゴミなどが混入すると止水不良や水栓の故障の原因となり、
この場合には有償修理となります。

2 吐水口本体を取付けます。

⚠ 注意

コード接続部が水にぬれたり、汚れ、傷がつかないように注意してください。

(1) カウンター穴の寸法を確認してください。



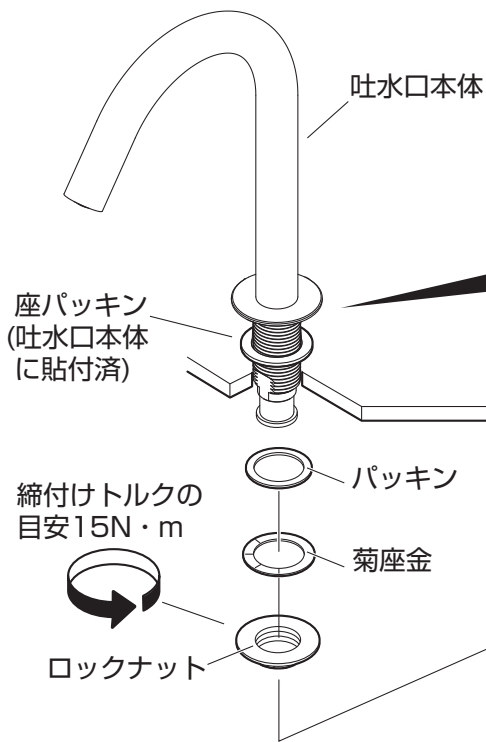
φ35の穴には下記を使用して取付けることができます。

水栓穴変換アダプター
SANEI品番：R5361-B-ZA

⚠ 注意

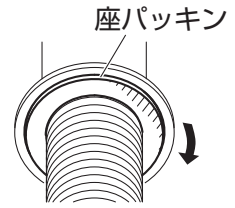
カウンターに厚みのない場合や、取付面が弱い場合は補強材などを設けてください。

(2) 取付場所のスペースを確認してから、吐水口本体が正面を向くように、締付工具で固定してください。



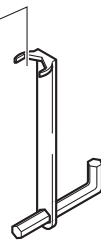
注意

- 吐水口本体をカウンターに押しつけて固定してください。
- カウンター穴中央に施工してください。座パッキンが穴からずれるとカウンター下への漏水の原因になります。
- 吐水口本体に浮きがないよう注意してください。
- ねじ部で手を切らないように注意してください。
- 本体とコード類のかみ込みに注意してください。



注意

- ロックナットを締付ける際は、吐水口本体が回らないようにしっかりと吐水口本体の根元を押さえてください。
- 緩みがないように確実に締めてください。ナットが確実に締付けられていないと、本体が傾いたり水が漏れることがあります。
- パッキンが入っていることを確認してください。パッキンが入っていないとカウンター下への漏水の原因になります。



ナット締付工具
SANEI品番：
R354
(ナット締付工具)

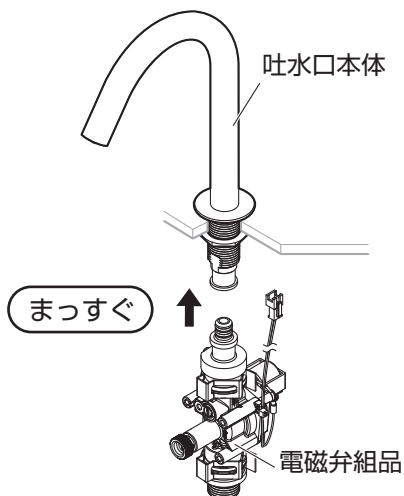


ロックナット
対辺23mm

3 電磁弁組品を吐水口本体に接続します。

電磁弁組品のクイックファスナー、抜け止めカバーを取りはずし、吐水口本体に取付けてください。

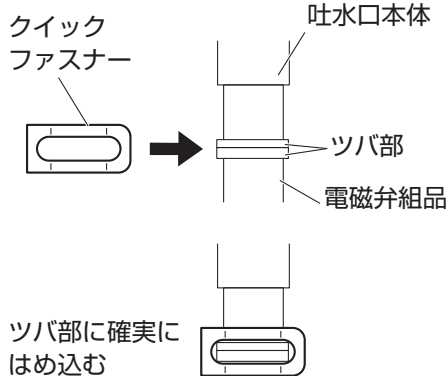
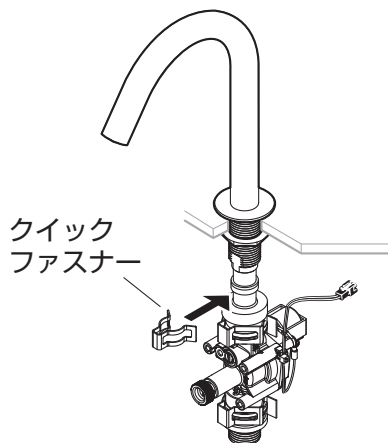
(1) 電磁弁組品を吐水口本体に接続してください。



注意

電磁弁組品は吐水口本体にまっすぐ取付けてください。
オーリングが破損し、水漏れの原因になります。

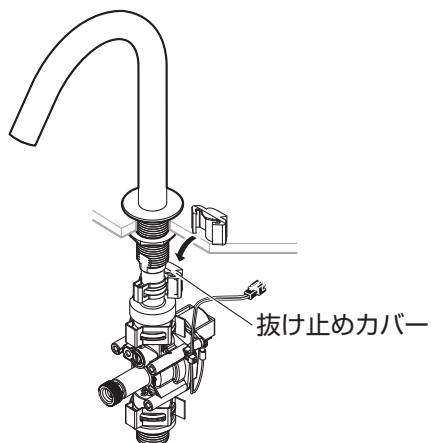
(2) 接続部にクイックファスナーを取付けてください。



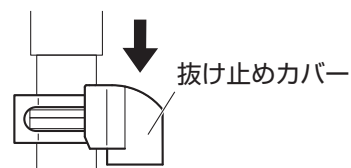
注意

- ねじ部やツバ部の凹凸で手を切らないように注意してください。
- クイックファスナーは、ケガのないよう取扱いに注意してください。
- クイックファスナーは、広げないでください。
- 固定後、電磁弁組品を下向きに引っ張って抜けない事を確認してください。
- ケーブルを引っ張らないでください。

(3) クイックファスナーに抜け止めカバーを取付けてください。



抜け止めカバーを
はめ込んでください



4 止水栓と接続します。

電磁弁組品をスパナやモンキーレンチなどの工具を用いて、水側配管に取付けます。

⚠ 注意

- ストレーナパッキンが入っていることを確認してください。
ストレーナパッキンが入っていないとゴミが混入し、故障の原因になります。
- ストレーナパッキンの向きに注意してください。
- 緩みがないように確実に締めてください。
確実に締付けられていないと、水漏れの原因になります。

「★」の位置に、フレキチューブ(別売)、パッキン(別売)等を使用して止水栓に電磁弁組品を取付けてください。

【参考】

- SANEI品番：
T15B-13X100(150,350)-A
(フレキチューブ)
- 長さ：100(150,350)mm
 - ねじ：G1/2
 - 曲げR：R40以上

フレキチューブ
(別売)

パッキン

向きに注意



電磁弁組品

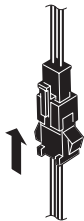
ニップル

★ ストレーナパッキン

止水栓

5 ケーブル類を接続します。

(1) 電磁弁ケーブルの黒色コネクターを、電磁弁組品の黒色コネクターに接続してください。

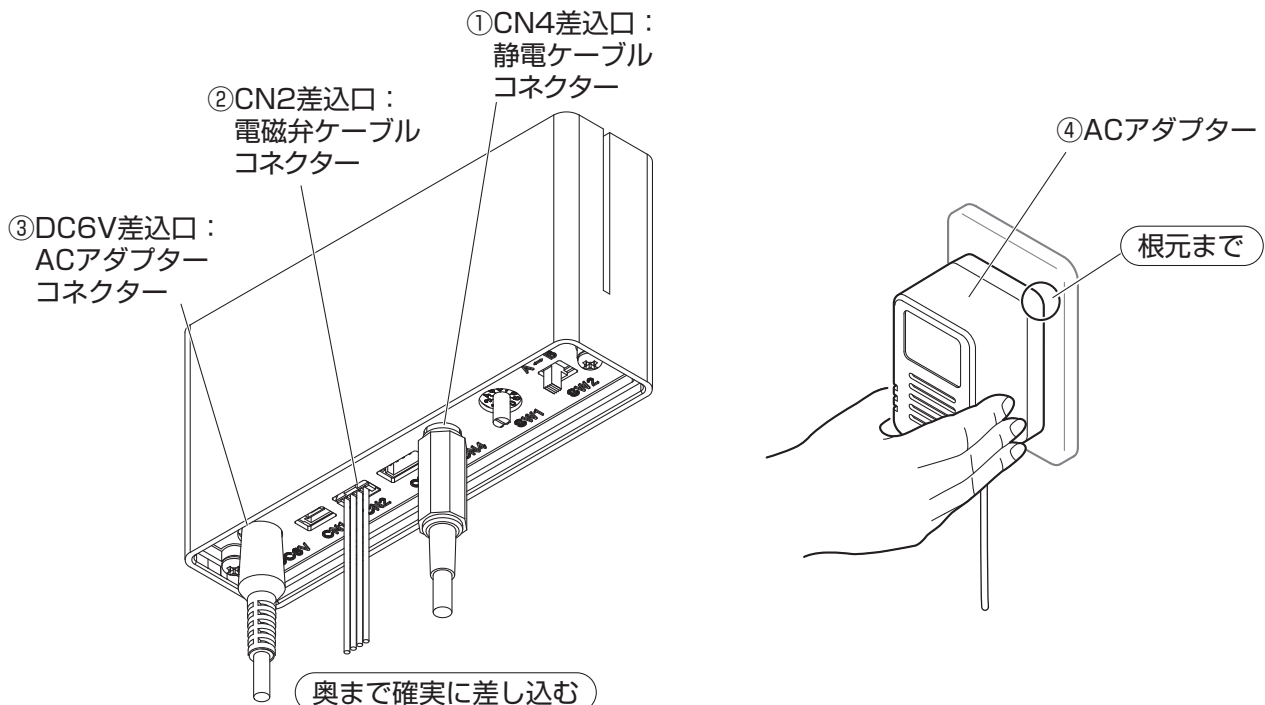


※白色コネクターは接続不要です。

⚠ 注意

コネクターは、「カチッ」と音がするまで確実に差し込んでください。

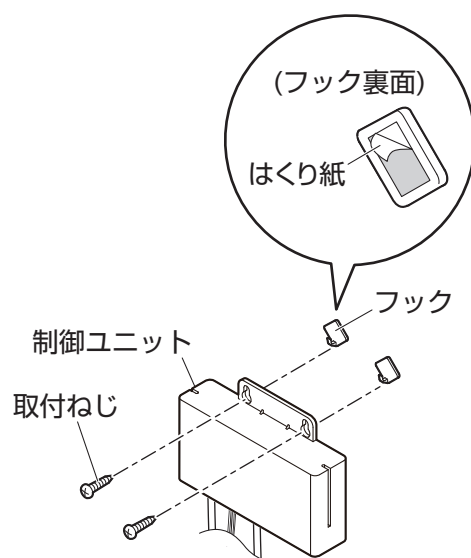
(2) ①静電ケーブル、②電磁弁ケーブル、③ACアダプターの順にケーブルを差し込んだ後、④ACアダプターをコンセントに差し込んでください。
ケーブルはコネクターの奥まで確実に差し込んでください。



(3) 制御ユニットをフック(2個)または取付ねじ(2本)で、適切な位置に取付けてください。

注意

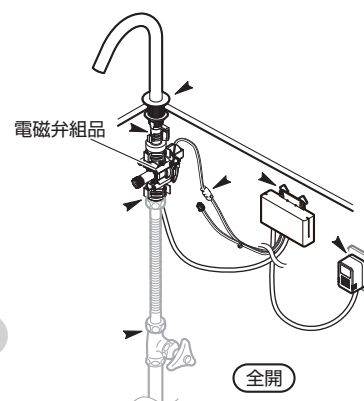
- 万が一止水栓から漏水した場合でもぬれないように、ケーブル類は止水栓よりも高い位置になるようにしてください。
- ケーブル類が扉や引き出しなどに挟まらないように注意してください。
ケーブル類が浮いていると、扉や引き出しの開閉時にケーブルが挟まり、ケーブルの断線や故障の原因となります。
- フックを貼付けるときは、貼付面の汚れをきれいに拭き取ってください。
汚れたまま貼付けると、取付面の強度が落ち、落下の原因になります。
- フックは、何度も取りはずさないでください。
取付面の強度が落ち、落下の原因になります。



6 ガタツキ・水漏れ・動作チェックと吐水状態の確認をします。

【ガタツキ・水漏れ・動作チェック】

接続後、各部にガタツキがないか必ず確認してください。
ガタツキの確認後、止水栓を全開にし、吐水口本体に手を触れて吐水させ、各部に水漏れがないか必ず確認してください。
参照：P18



注意

1秒以上手を触れると吐水しません。



確認

ガタツキはないか

水漏れはないか

正常に作動するか

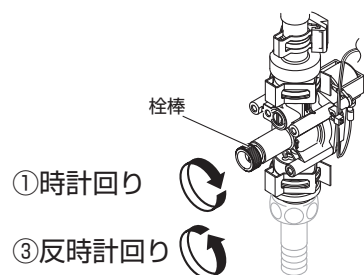
- ※ ガタツキ・水漏れがある場合は、もう一度施工をやり直してください。
- ※ 正常に作動しない場合は、コネクタが確実に接続されているか確認してください。

【吐水状態の確認】

吐水口本体に手を触れて、吐水および止水させ、吐水の乱れや弁鳴り(チャタリング)がないことを確認して下さい。吐水状態に乱れがあったり、吐水・止水時に弁鳴り(チャタリング)がある場合は、以下の手順で電磁弁組品のエア抜きを実施してください。

【エア抜き手順】

- ① 電磁弁組品の栓棒を時計回りに回転させます。(当たりまで)
- ② 30秒程度連続吐水させます。
※ 止水栓が開いていれば、タッチ操作をしなくても吐水します。
- ③ 電磁弁組品の栓棒を反時計回りに回転させます。(当たりまで)
- ④ 手順①～③を3回繰り返します。
- ⑤ 吐水口本体に手を触れて、吐水および止水させ、吐水の乱れや弁鳴り(チャタリング)が無いことが確認できれば完了です。



【感度チェックと修正方法】

吐水口本体に手を触れて反応しにくいと感じた場合は、制御ユニットのSW1で、ダイヤルの数値を調整してください。
出荷時は「6」に設定されています。
感度 0 (弱)～ 9 (強)



SW2はA側に設定されていることをご確認ください。参照：P15

ご使用について

ご使用に関する安全上のご注意

●ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果(傷害・物損)に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

用語および記号の説明

警告 ……「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じる事が想定されます。」

注意 ……「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害が発生する危険な状態が生じる事が想定されます。」



…「注意しなさい!」(上記の「警告・注意」と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項を守ってください。)



「してはいけません!」
(一般的な禁止記号です。)



「濡れた手で触れてはいけません!」



「指示通りにしなさい!」
(一般的な行動指示記号です。)



「分解してはいけません!」



「水や液体をかけたり、
浸けてはいけません!」



「電源プラグをコンセントから
抜きなさい!」



「指示した場所に触れてはいけません!」



「バスルームやシャワールームなどの水場で
使用してはいけません!」

警告



本製品は、日本国内の手洗用です。
それ以外の条件下では使用しないでください。

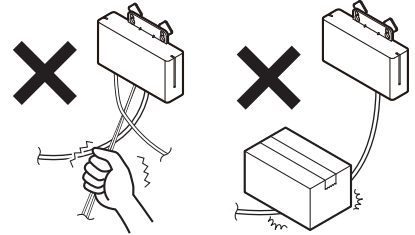


ACアダプターおよびケーブル類が破損するようなことをしないでください。

【してはいけない例】

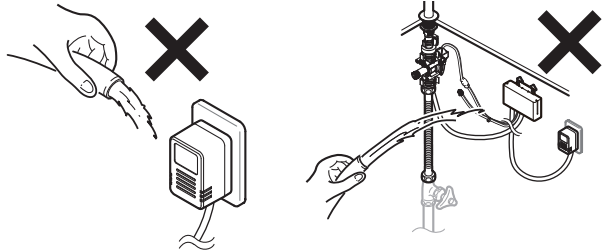
- 傷つける ●加工する ●無理に曲げる
- ねじる ●引っ張る ●重いものを載せる
- 挟み込む ●加熱する

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

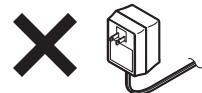


ACアダプターや制御ユニット・
電磁弁組品・ケーブル類に水や洗剤、
汚水をかけないでください。

火災や感電の原因になります。



ACアダプターは、同梱以外のものを使用しないでください。
火災や感電の原因になります。



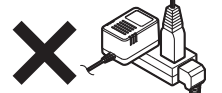
ガタついているコンセントは使用しないでください。
火災や感電の原因になります。



指定された電源(AC100V)以外で使用しないでください。
火災の原因になります。



コンセントや配線器具の定格を超える使い方は避けてください。
火災の原因になります。



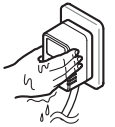
電源コードの加工(切断・継ぎ足し)を行わないでください。
火災や感電の原因になります。



警告



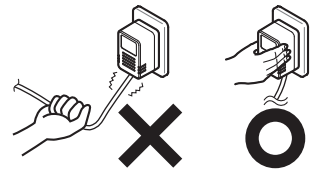
ACアダプターを濡れた手でさわらないでください。
感電の原因になります。



ACアダプターをコンセントに差し込むときは、根元まで
十分差し込んでください。
火災や感電の原因になります。



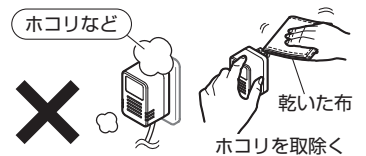
ACアダプターを抜くときは、必ずACアダプター本体を
持って抜いてください。
火災や感電の原因になります。



雷が発生しているときは、ACアダプターに触らないでくだ
さい。
感電の原因になります。



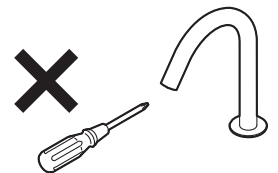
ACアダプターについてのホコリは、取除いてください。
ACアダプターの端子にホコリがたまると、湿気などで絶縁不良となり、
火災の原因になります。
ACアダプターを抜き、乾いた布で拭いてください。



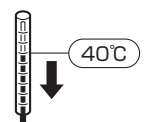
浴室や屋外など、湿気やほこりの多い場所には設置し
ないでください。
火災や感電、故障の原因になります。



●絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。
火災や感電の原因になります。
●この商品を構成する部品以外の取付けや、部品の取り
はずしなどの改造はしないでください。
故障や感電の原因になります。また、商品の性能を損ない、やけど・けがを
したり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。



通水温度は40℃以下で使用してください。
40℃より高温でご使用になると、やけどをしたり、器具の寿命が短くなり水栓
が破損し、水漏れのため家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



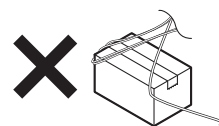
警告



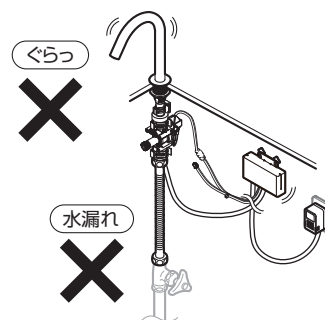
吐水口本体に手を触れるときには静電気にご注意ください。
誤作動、故障の原因となります。



収納物などを収納する際は、ケーブル類に引っ掛からない
ように注意してください。
コードが断線し、感電・故障の原因となります。



定期的に、配管周りの水漏れや、ガタツキがないか
確認してください。
劣化・摩耗などで部品が破損し、やけど・けがをしたり、水漏れして
家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



小さいお子様だけのご使用は、避けてください。
やけど・けがをするおそれがあります。



注意



製品に強い力や衝撃を与えないでください。

【してはいけない例】

- 固いものをぶつける ● 重いものを載せる
- 過度な体重をかける・もたれる

故障や漏水の原因になります。



メッキ面がはがれた場合、放置しないでください。
メッキ面がはがれた部分でケガをするおそれがあります。



吐水口本体に重いものを下げたり、力をかけて回したり
しないでください。
変形、破損および吐水口本体の固定がゆるむおそれがあります。



取付台下側の本体金属部に触れないでください。
思いがけない吐水により、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



水を含んだスポンジや雑巾で清掃しないでください。
誤作動の原因になります。

⚠️ 注意



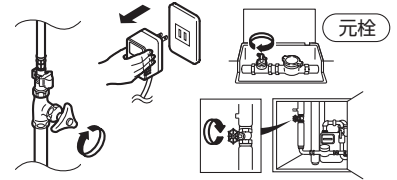
凍結が予想される場所では使用しないでください。

部品が破損し、水漏れして家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。凍結のおそれがある場合は、保温材を巻くなど、周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。凍結による破損は、保証期間内でも有料修理となります。



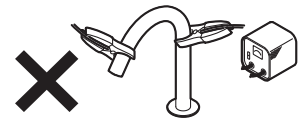
長期間使用しない時は、止水栓または配管部の元栓を閉め、ACアダプターを抜いてください。

誤作動や故障などによる予想しない事故の原因になります。



解氷機やアースを水栓に通電しないでください。

水栓が発熱で破損し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



●中性洗剤以外は使用しないでください。

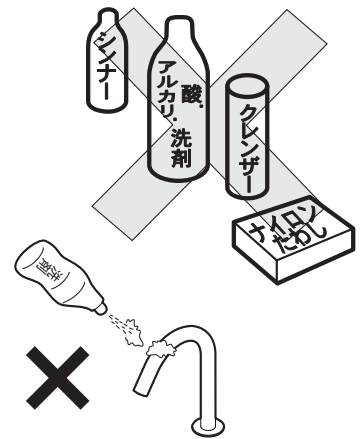
中性洗剤以外を使用すると、変色や破損のおそれがあります。

●お手入れする際は、次のものは絶対に使用しないでください。

【使用してはいけないもの】

- 酸性・アルカリ性および塩素系の洗剤類
※特に酸性洗剤はメッキを侵します。
- ベンジン・シンナー・ラッカー・アルコールなどの溶剤や油類
- クレンザーなどの粒子の粗い洗剤
- ナイロンたわし・メラミンフォームなど

製品の割れや変色変質の原因となります。



洗剤・薬品が製品に付着した場合は、すぐにきれいに拭き取ってください。

製品の割れや変色変質の原因となります。



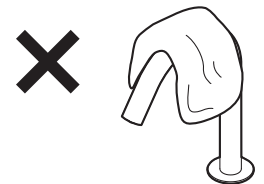
使い始めの水がにおう場合は、しばらく流してからお使いください。

しばらく使われないと、水栓内の水は消毒用の塩素が少なくなり、におうことがあります。



濡れたタオルを掛けるなど、吐水口本体に物が触れたままの状態にしないでください。

誤作動の原因となります。



直射日光の当たる場所で使用しないでください。

誤作動の原因となります。

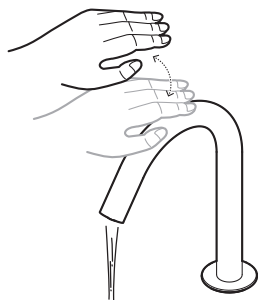


使用する時は、吐水口をふさがないでください。

シンク下への漏水の原因となります。



手を触れると水が出ます



- 吐水口本体に触れると吐水・止水ができます。
- 吐水は約6秒間継続し自動で止水します。
- 触れ続けていると動作しません。

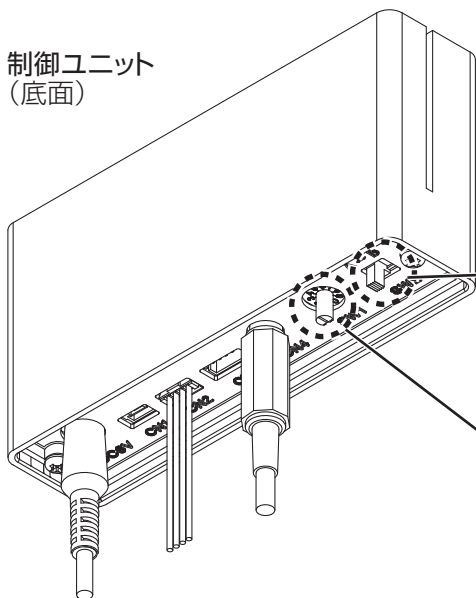


注意

- 1秒以上触れると吐止水しません。
- 触れた時間が0.1秒未満の場合、吐止水しません。

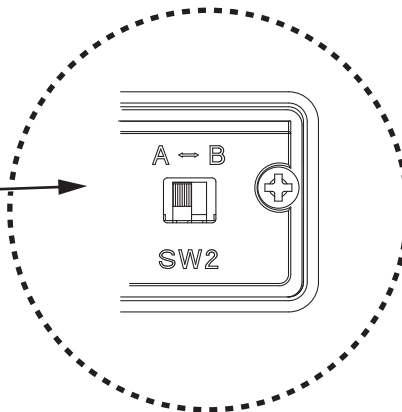
SW1,SW2の設定を確認・調整するとき

制御ユニット
(底面)



【SW2の確認】

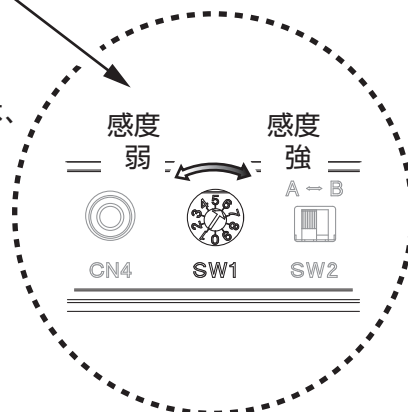
SW2は使用しませんが、必ずA側になっていることをご確認ください。



【SW1 感度チェックと修正方法】

吐水口本体に手を触れて感度が適当でないと感じた場合は、制御ユニットのSW1で、ダイヤルの数値を調整してください。

出荷時は「6」に設定されています。
感度 0(弱)~9(強)



ご使用について 凍結予防

凍結のおそれがある場合は、次の処置によって凍結を予防できる場合があります。

- 配管部などに保温材を巻いてください。
 - 屋内の窓を閉めるなどして水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。
- ※凍結による破損は保証期間内でも有料修理となります。



日頃のお手入れ 汚れの拭き取り

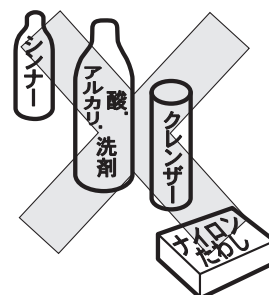
製品についた汚れを放置しておくと、汚れが落ちにくくなる場合があります。快適にお使いいただくために、日頃のお手入れをおすすめします。

- 作業開始前に止水栓を閉めてください。参照：P19
- 柔らかい布で水拭きして、よくしぼった布で汚れを拭き取ってください。
- 汚れが目立つときは、中性洗剤を柔らかい布にふくませて拭き取った後水拭きして、よくしぼった布で汚れを拭き取ってください。

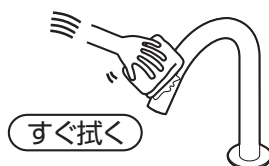
⚠ 注意



- 次のものは使用しないでください。
変色や傷みのおそれがあります。
- 酸性・アルカリ性および塩素系の洗剤類
※特に酸性洗剤はメッキを侵します。
 - ベンジン・シンナー・ラッカー・アルコール
などの溶剤や油類
 - クレンザーなどの粒子の粗い洗剤
 - ナイロンたわし・メラミンフォームなど



- 洗剤・薬品が本体に付着した場合は、すぐにきれいに拭き取ってください。
本体の割れや変色変質の原因となります。

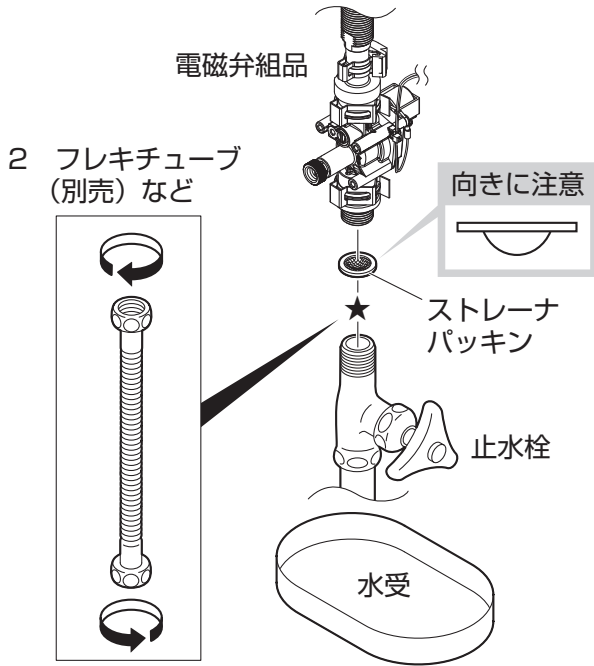


日頃のお手入れ ストレーナパッキン・吐水口の掃除

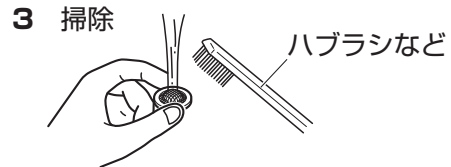
ストレーナパッキン・吐水口の汚れを放置しておくと、十分な機能を発揮できないことがあります。快適・衛生的にお使いいただくために、日頃のお手入れをおすすめします。(近所で水道工事があったり、長期間使用し湯水の出が悪くなった場合にも、汚れの点検・お手入れをおすすめします。)

- 1 止水栓を回し、止水します。
- 2 ■ ストレーナパッキンを掃除する場合 … 水受を用意し、電磁弁組品と止水栓を接続しているフレキチューブなどをはずします。
■ 吐水口を掃除する場合 … 清潔なボタンやメダルを用いて泡沫器をはずします。

ストレーナパッキンを掃除する場合



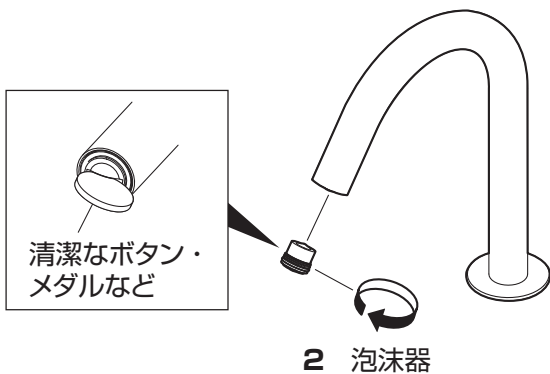
- 3 ハブラシなどでストレーナパッキンを掃除します。



⚠ 注意

制御ユニットやコード接続部が水にぬれたり、汚れ、傷つかないように注意してください。

吐水口を掃除する場合



- 3 ハブラシなどで網部分を掃除します。



⚠ 注意

- 泡沫器をはずす際は、マイナスドライバーなど先の細いものは使用しないでください。
- 部品が排水口に落ちないように注意してください。

掃除後

部品を逆の手順で取付けます。

⚠ 注意

- ストレーナパッキン、またはパッキンが入っていることを確認してください。
- ストレーナパッキン、またはパッキンの傷、ゴミかみに注意してください。水漏れの原因になります。
- ストレーナパッキンの向きに注意してください。
- 緩みがないように確実に締めてください。確実に締付けられていないと、水漏れの原因になります。

再使用时

- はずした部品が確実に閉まっているか確認してください。
- 止水栓を開いて水漏れ・動作チェックと吐水状態の確認を行ってください。参照：P10

定期的に、配管周りの水漏れがないか確認してください。（年2回を目安）

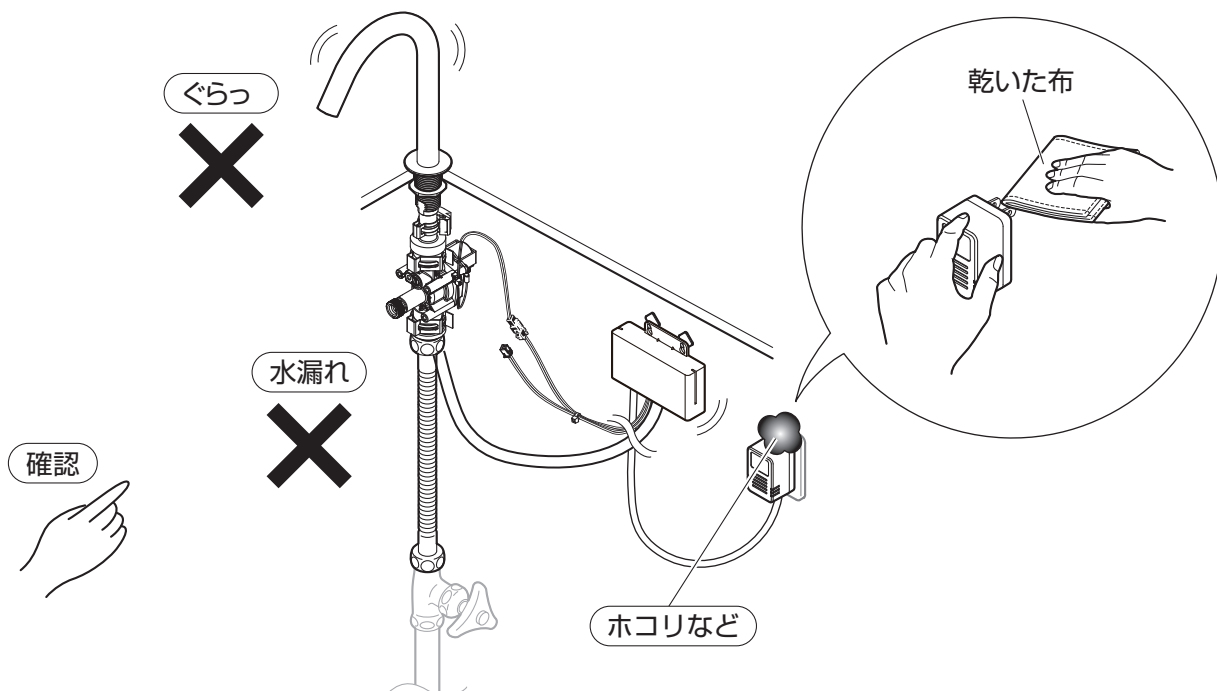
定期的に、器具のガタツキがないか確認してください。（年2回を目安）

劣化・摩耗などで部品が破損し、やけど・けがをしたり、水漏れして家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

定期的に、ACアダプターについたホコリを取除いてください。（月1回を目安）

ACアダプターの端子にホコリなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

ACアダプターを抜き、乾いた布でホコリを取除いてください。



漏水を確認した場合は、止水栓または配管中の元栓を閉めてください。

修理の依頼をされる場合は、「保証とアフターサービス」（P22）を参照してください。

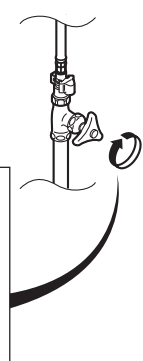
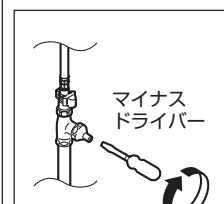


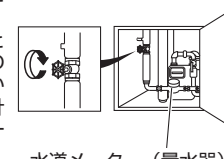
こんなときは 故障？ その前に

修理をご依頼される前に、次の表に従って点検してください。

吐水しない	
◇ ACアダプターはコンセントに差し込まれていますか。 → 【A】	【A】 ACアダプターを確実に差し込んでください。 参照： P9
◇ ケーブル類は確実に接続されていますか。 → 【B】	【B】 ケーブル類を確実に差し込んでください。 参照： P9
◇ 止水栓は開いていますか。 → 【C】	【C】 止水栓を十分に開いてください。 参照： P10
◇ 停電中ではありませんか。 → 【D】	【D】 復旧するまで待機してください。
◇ 断水中ではありませんか。 → 【D】	
◇ ストレーナパッキン・吐水口のゴミづまりはありませんか。 → 【E】	【E】 ストレーナパッキン・吐水口の掃除をしてください。 参照： P17
◇ 1秒以上触れていませんか。 → 【G】	【F】 吐水口本体の水滴や汚れを柔らかい布で拭き取ってください。 参照： P16
◇ スイッチの設定が変わっていませんか。 → 【J】	【G】 吐水口本体に触れる時間を1秒未満にして下さい。 参照： P15
水が止まらない	
◇ 吐水口本体が汚れていたり、水滴や泡が付着していませんか。 → 【F】	
◇ 電磁弁組品の栓棒が開いていませんか。 → 【H】	【H】 電磁弁組品の栓棒を反時計回りに閉めてください。 参照： P10
◇ 1秒以上触れていませんか。 → 【G】	
◇ スイッチの設定が変わっていませんか。 → 【J】	【I】 栓棒操作(右回転して水を出す・左回転して水を止める)を2~3度繰り返して、様子を見てください。 参照： P10
流量が少ない	
◇ 止水栓は十分に開いていますか。 → 【C】	
◇ ストレーナパッキン・吐水口のゴミづまりはありませんか。 → 【E】	
水が出る時、または水が止まる時にドドッと水が震える	
◇ 電磁弁組品が震えていませんか。 → 【I】	【J】 制御ユニットのスイッチの設定を確認・調整して下さい。 参照： P15
上記の点検を実施されても不具合がなくなる場合は、お手数ですがお買上げの販売店(工事店)に修理をご依頼ください。	

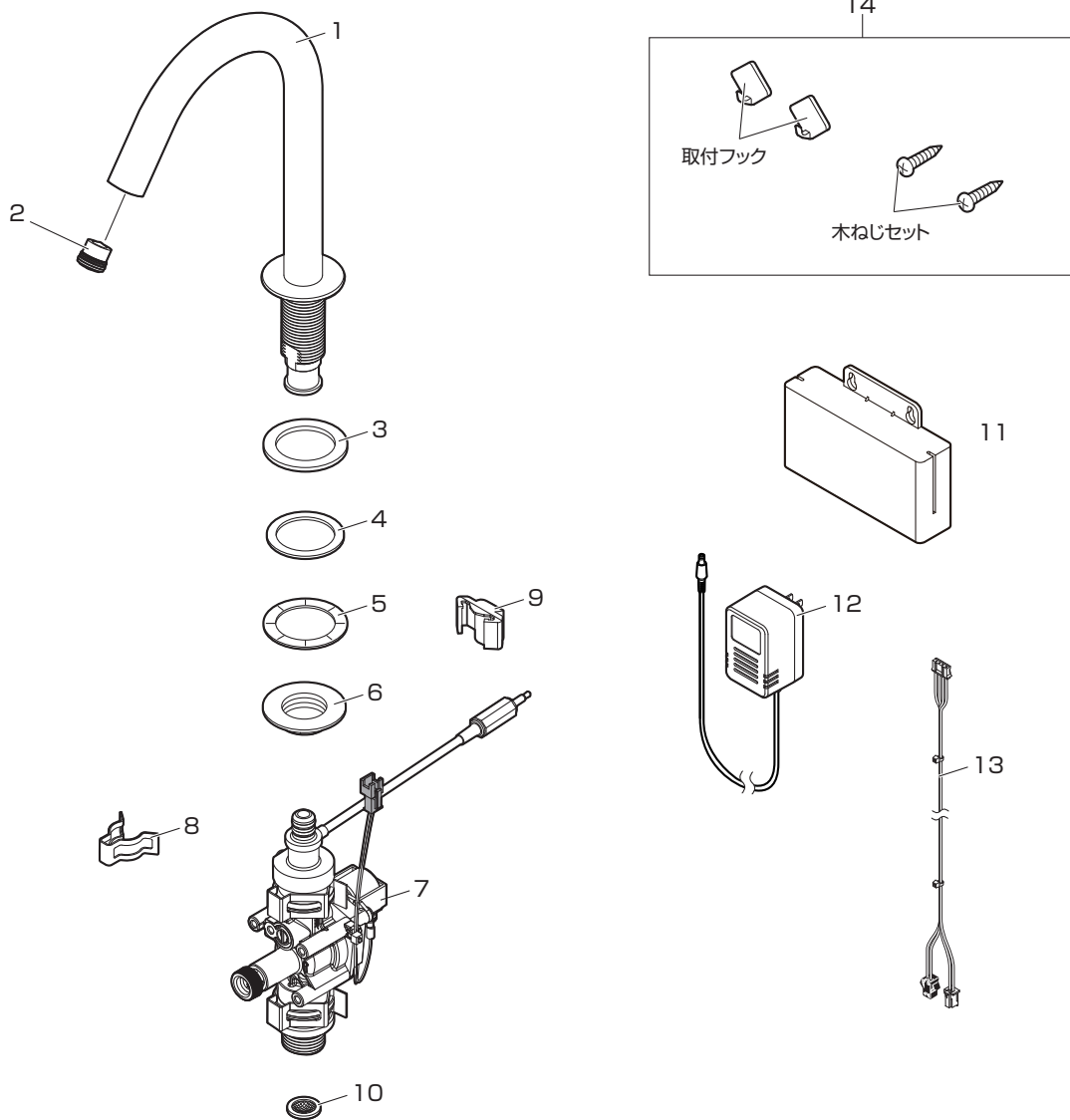
漏水した場合の処置

漏水した場合は、止水栓または配管中の元栓を開めてください。

止水栓の閉め方	元栓の閉め方
<p>カウンター下に止水栓がある場合、ハンドルをまわして水を止めてください。</p>  <p>マイナスドライバー</p> 	<p>元栓ボックス（メーターボックス）のふたを開け、元栓を右にまわして閉めます。</p> <p>※ 元栓を閉める前に給湯機や洗濯機などの使用は止めてください。 ※ 閉栓後は近くの水栓などで給水が止まっていることを確認してください。 ※ 一部の地域では左まわしの場合があります。 ※ 元栓がどこにあるかわからない場合は、水道局にお問い合わせください。</p> <p>■ 戸建て住宅などの元栓ボックス： 主に玄関やガレージ付近の地面にあります。古い戸建て住宅の場合は道路に円形のキー式ボックスがあったりします。</p> <p>● キー式</p> <p>止水栓キー SANEI品番：PR30A (止水栓キー)</p>  <p>● ハンドル式</p> <p>水道メーター (量水器)</p>  <p>■ マンションなどの中高層住宅の元栓ボックス： 主に玄関を出た階段の踊り場に鉄の扉があり、電気やガスのメーターと共に水道メーターと元栓があります。お隣と共通のボックス内で元栓の場所がわからない場合は、水道料金の検針票などでご自分の水道メーター番号を確認してください。</p>  <p>水道メーター (量水器)</p>

こんなときは 本製品の構造

本製品の構造を表したイラストです。構造をご理解いただくのにご使用ください。



EY40-13
EY40-D7-13

1. 吐水口本体
2. 泡沫器
3. 座パッキン
4. パッキン
5. 菊座金
6. ロックナット
7. 電磁弁組品
8. クイックファスナー
9. 抜け止めカバー
10. ストレーナパッキン
11. 制御ユニット
12. ACアダプター
13. 電磁弁ケーブル
14. 木ねじセット

仕 様

型 式	EY40-13 EY40-D7-13
電 源	AC電源 AC100V 50/60Hz
消費電力	待機時：9.6mW 動作時：最大1074mW
検知時間	0.1秒以上～1秒未満
自動止水機能	吐水してから6秒後に、自動的に止水
給水部接続	G1/2

保証とアフターサービス

〔保証について〕

- この製品は保証書の内容に従って保証されています。
お買上げ(お取付け)年月日、販売店(工事店)名が記入してあることを確認してください。
- 保証期間中は保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。
保証期間内でも有料になることがありますので保証書の内容をご確認ください。
保証期間は保証書を確認してください。
- 保証期間を過ぎていても修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

〔水栓の定期的な点検・部品交換について〕

水栓の性能を維持するために定期的な点検・部品交換が必要です。摩耗劣化部品は、5年を交換の目安としておりますが、逆止弁については、より安全を考え、早め(3~5年)の点検・交換をおすすめします。(交換時期は、使用環境などにより異なります。)

定期点検・部品交換

使用年数

1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12

お客様による日常のお手入れ・点検

買替え
ご検討

摩耗劣化部品の交換

日頃のお手入れについてはP16~17、定期的な点検についてはP18をご確認ください。

摩耗劣化部品とは、日頃使用する度に摺動する、または摩耗及び劣化しやすい部品のことです。

摩耗劣化部品の例 電装部品(センサー)・電磁弁・網(ストレーナ)・パッキン・オーリングなど

部品が摩耗劣化すると操作性低下、機能障害、劣化物流出や水漏れなどの原因になりますので、交換が必要です。
部品の詳細についてはP20を参照してください。

〔補修用性能部品の供給期間〕

この製品の補修用性能部品(機能維持のために必要な部品であり、使用期間中に取替える可能性が高いもの)の供給期間は製造中止後10年です。

〔修理の依頼と部品交換の依頼について〕

- 修理依頼と部品交換依頼先：お求めの販売店(工事店)又は当社
- 連絡していただきたい内容：
 - 住所、氏名、電話番号
 - 品番、品名
 - お買上げ(お取付け)年月日
 - 故障内容、異常の状況(水漏れ箇所の説明など)、部品交換の依頼
 - 訪問希望日

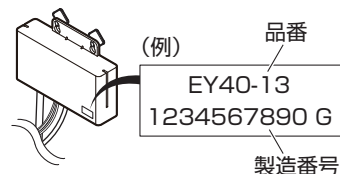
- 当社の修理および部品交換料金は「技術料」+「部品代」+「出張料」で構成されています。

「技術料」……診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用。

「部品代」……修理および部品交換に使用した部品代。(無料修理で交換した古い部品・製品は当社の所有になります。)

「出張料」……製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用。

品番を確認するには
制御ボックスの右側
下部に貼付のシール
をご確認ください。



〔部品のご購入や修理の依頼、ご相談は〕

- まずは、お求めの販売店(工事店)へご相談ください。
ご不明な場合は当社カスタマーセンターへお問合せください。

SANEI 株式会社

〒537-0023 大阪市東成区玉津1丁目12番29号
カスタマーセンター ☎ 0120-06-9721
受付時間 9:00~17:30(土日祝除く)
ホームページ <http://www.san-ei-web.co.jp>

水栓金具保証書

本書は、本書記載内容で無料修理させていただく事をお約束するものです。

保証期間中に故障が発生した場合は、お買上げの販売店(工事店)にご依頼いただき、出張修理に際して本書をご提示ください。

お買上げ(お取付け)年月日、お客様名、販売店(工事店)名など記入もれがありますと無効となります。

必ずご確認ください、記入のない場合はお買上げ(お取付け)の販売店(工事店)に申し出ていただくか、レシート又は領収書を貼付してください。

本書は再発行いたしません。大切に保管してください。

品番	品番は製品本体に貼っているシールをご確認ください。		
保証期間	対象部品	期間(お買上げ日/お取付け日から)	店名 住所
	本体		
お買上げ日 (お取付け日)			
お客様	お名前	見 本	
	ご住所		
	電話 ()	電話 ()	

＜無料修理規定＞ ご依頼の前に再度、取扱説明書をお読みいただきご確認ください。

- 「取扱説明書」、「ラベル」などの注意書に従った正常な使用、維持管理状態で、保証期間中に故障した場合、無料修理いたします。
- ご転居、ご贈答品などで本保証書に記入の販売店(工事店)に修理を依頼できない場合は当社にご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (1) 使用、維持管理上の誤り及び不当な修理、改造による故障及び損傷
 - (2) 温泉水、中水、飲用不可な井戸水による故障及び損傷
 - (3) お買上げ(お取付け)後の取付場所の移動及びそれに伴う落下などによる故障及び損傷
 - (4) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害など、その他の事故及び損傷の原因が製品以外にある場合
 - (5) 電気製品における異常電圧、指定外の使用電源(電圧・周波数)及び外部ノイズなどに起因する不具合
 - (6) 消耗部品の劣化に伴う故障及び損傷
 - (7) 施工説明書などに基づかない施工、専門業者以外による移動・分解・改造などに起因する不具合
 - (8) 建築躯体の変形(強度不足・ゆがみ)など製品以外の不具合に起因する製品の不具合及び表面仕上げ、色あせなどの経年変化又は使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の不具合
 - (9) 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合
 - (10) ねずみ、昆虫などの動物の行為に起因する不具合
 - (11) 砂やごみ、給水・給湯配管の錆など異物流入及び水あかの固着に起因する不具合
 - (12) 寒冷地仕様の製品で水抜きをされなかった場合や、寒冷地仕様でない製品の凍結による故障及び損傷
 - (13) 本書の提示がない場合
 - (14) 本書にお買上げ(お取付け)年月日、お客様名、販売店(工事店)名の記載がない場合、あるいは字句の書き換えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
 - ★ この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などにつきましてはお買上げの販売店(工事店)、または当社にお問合せください。
 - ★ 補修用性能部品の保有期間についてご不明の場合は当社カスタマーセンターへお問合せください。

修理メモ

S A N E I 株式会社

〒537-0023 大阪市東成区玉津1丁目12番29号
 カスタマーセンター ☎ 0120-06-9721
 受付時間 9:00~17:30(土日祝除く)
 ホームページ <http://www.san-ei-web.co.jp>